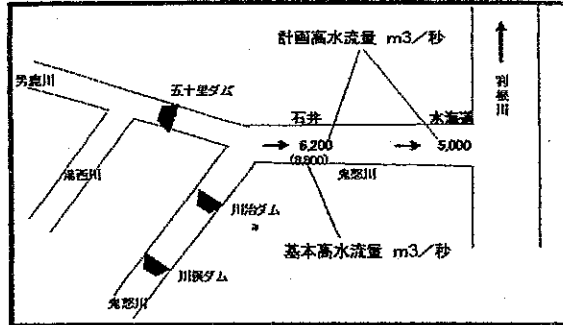
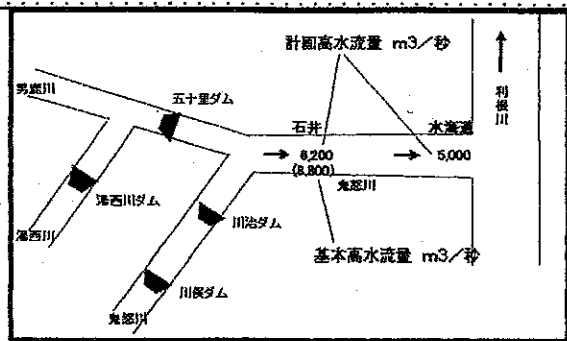


鬼怒川の治水計画(昭和48年策定)



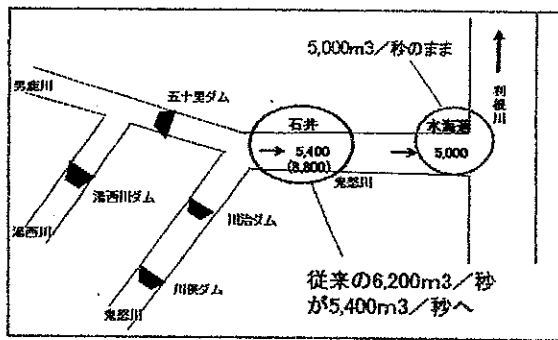
鬼怒川の本来の治水計画は鬼怒川・石井地点の基本高水流量8,800m<sup>3</sup>/秒を三つのダムで洪水調節によって6,200m<sup>3</sup>/秒まで下げるものであった。

湯西川ダム計画後の鬼怒川の治水計画(昭和60年)



湯西川ダムが加わっても、鬼怒川の治水計画は、石井地点におけるダム調節後の洪水流量(計画高水流量)が6,200m<sup>3</sup>/秒のまま。

平成18年2月策定の鬼怒川治水計画

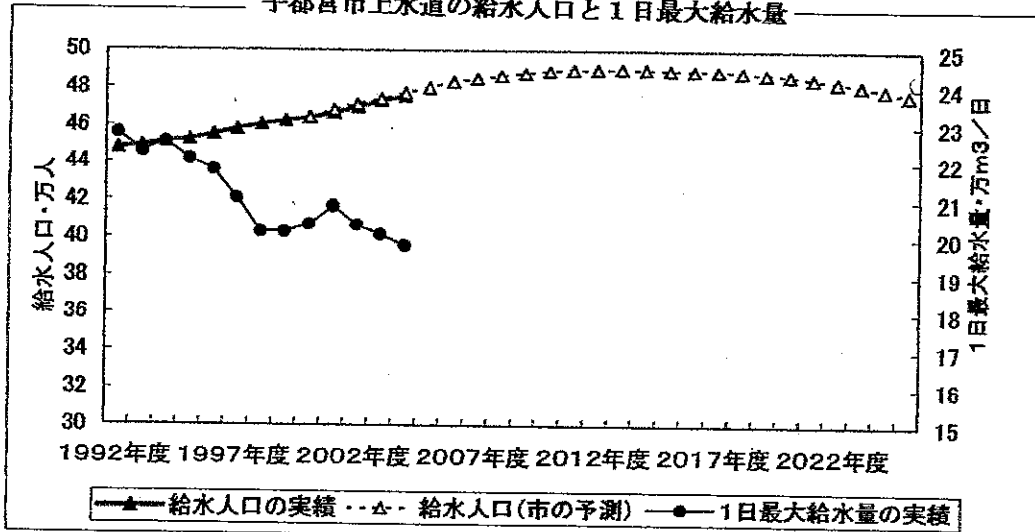


鬼怒川治水計画の新たな矛盾

湯西川ダムが加わることによる効果を出すために石井地点の計画高水流量6,200m<sup>3</sup>/秒を5,400m<sup>3</sup>/秒へ変更したが、

それによって、石井・水海道間の河道貯留効果が1,200m<sup>3</sup>/秒から400m<sup>3</sup>/秒へと、1/3になることになり、新たな矛盾が発生

宇都宮市上水道の給水人口と1日最大給水量



(予測値は2003年3月宇都宮市水需要予測より)

湯西川ダム建設予定地周辺で確認された貴重な生物種の例

植物：ガイ木、ヤマシクキ、チョウセンミズヒキ、ネバツクリソウ、クサハコツキ、スガヒョウタンホク

・・・環境省レッドデータブック絶滅危惧ⅠB類

コウモリ類：ヒメヒゲコウモリ、クモヒゲコウモリ、クモコウモリ・・・ⅠB

ヒメコウモリ、ニホンテングコウモリ、ニホンコテングコウモリ・・・ⅡB

クモコウモリ・・・栃木県初記録

鳥類：チョウチン、オトリ、マモ、ミコ、マカ、クマカ、ハブサ、ヤマトリ、アオト、コノハズク、アオハズク、フクロウ、ヨカ、オオカ、サンショウクイ、ヒメ、クツガミ、オビ、カ、シ・・・県レッドデータブック掲載種  
イソ、マカ、マカ、オノ、オノ、ハブサ・・・種の保存法による国内希少野生動物種